

石川連協たより

2017年7月1日：発行
JP労組石川連協退職者の会
＜石川連協幹事会＞

JP労組石川連協退職者の会「第3回定期総会」

＜2017年7月30日（日）＞

2017年度活動計画（案）



I はじめに

1. 石川連協退職者の会は昨年の第2回連協総会（2016年8月20日）において、第24回参議院選挙で組織内候補「なんば奨二」を見事に再選させた活動を組織の拡大と活性化につなげていくことを確認しました。
2. この1年間で23人の新規加入者を迎えることができました。各支部において未加入の方々へ訪問活動を行い、加入を呼びかけた成果です。一方、死亡退会が17名、希望退会が11名で現在（2017年6月末）の会員数は616名と昨年総会時より5名の減少となっています。
3. 今年度は純増を目指し会員が集まり楽しむ親睦活動、また、会員をサポートする世話役活動を前進させながら、楽しく頼りがいになる組織づくりと拡大行動に取り組んでいくこととします。

II 1年間を振り返って

1. 会員拡大の取り組み

各支部において未加入者の方への訪問活動を基本に加入活動を行い、全支部で新規加入者を迎えることができました。この1年間では、定年・勸奨等の退職者への加入活動と合わせ、23名の新規加入者を迎えることができました。

2. 協力会員制度の発足

昨年の総会で定年・勸奨等の退職後、再雇用や期間雇用で働くJP労組組合員を協力会員とする制度を発足しました。退職者の会に理解と共感をもっただけの協力会員の方へは、退職者の会が発行する会報の送付、行事への参加呼び掛けを行ってきました。

3. 連協行事の開催

2017年3月27日～28日、山代温泉「葉渡莉」において会員59名（他に現役組合員8名参加）が参加して石川連協退職者の会「第3回交流と学習の集い」を開催しました。学習会では『高齢者の社会保障制度と今後の課題』をテーマとした田中美絵子（前衆議院議員）さんの講演を受講しました。



4. 情報の発行

『北陸退職者の会会報』の「石川連協活動だより」に連協および支部における活動について周知・報告するなどの記事を掲載してきました。また、各支部が作成した会報・情報を『北陸退職者の会会報』と合わせ、同封発送を行ってきました。

5. 会議の開催

4回の幹事会を開催し、連協・支部の活動について意思統一を行ってきました。また、連協幹事は活動の全体化と共有化に向け、支部の幹事会・行事に積極的に参加してきました。

6. 共済活動の推進

連協・支部における会議・行事において共済学習会や説明会を併合開催し、共済商品の加入促進に取り組んできました。その際、J P 共済生協又はJ P 労組から推進費の交付があり、結果として連協・支部財政の負担軽減がはかられました。

7. 石川県退職者連合の活動参加

石川連協退職者の会から役員を派遣し、連携しながら高齢者が抱える諸課題の前進に向け活動してきました。

石川県退職者連合が取り組む加賀市橋立自然公園「竹林伐採ボランティア」（年間2回）には南加賀支部の会員が多数参加しました。また、退職者連合主催のグラウンドゴルフ大会（金沢市で開催）には7チーム（34人）が参加しました。



Ⅲ. 2017年度の具体的な活動

1. 会員相互の「親睦と交流」

連協・支部において「会員が集まり楽しむ」活動の前進をめざしていくこととします。連協行事として第4回「交流と学習の集い」を石川中央支部と郵政金沢支部が連携して企画・実施します。金沢市近郊において一泊で開催することとします。

2. 会員への「世話役活動」

「会員を生涯に亘りサポートする」ことが退職者の会の基本理念です。現役組織とも連携し、相談に乗り・助け合う「世話役活動」の推進をめざしていくこととします。

3. 会員拡大の取り組み

(1) 現役組織と連携し3月末の定年退職者、各時期の勧奨退職者に加入呼びかけを行っていきます。

(2) 協力会員（定年退職や勧奨退職したのちに郵政職場で再雇用や期間雇用で働くＪＰ労組組合員）へは退職後、共感をもって入会していただけるよう取り組みます。

(3) 前年度、未加入の方々へ訪問活動を行い、多数に加入していただく成果をあげました。今後も未加入の方への呼びかけを取り組んでいくこととします。

4. 政治活動の取り組み

「なんば奨二」再選の取り組みを継承し、現退一体の政治活動を発展させていくこととします。石川県内においてＪＰ労組が推薦する候補者の選挙があれば連携し支援していくこととします。

5. 平和活動の取り組み

ＪＰ労組が取り組んでいる平和行動や退職者連合の平和活動には、積極的に参加していくこととします。

6. 石川県退職者連合との連携

高齢者が不安なく生活していける社会保障制度の充実に向け、石川県退職者連合と連携し活動していきます。また退職者連合が取り組むボランティア活動やレク活動にも積極的に参加していきます。

7. 各種共済商品の加入促進

ＪＰ共済生協、(株)郵愛の各種商品については助け合い制度として、会員が集まる機会に周知と加入呼びかけを行っていくこととします。また既加入者には継続加入をお願いしていくこととします。

8. 広報活動の取り組み

『北陸退職者の会会報』の「石川連協活動だより」を活用し連協・支部活動の周知・報告を行っていきます。支部における会報・情報の発行についても支援していくこととします。

9. 各種会議の開催

連協幹事会を年4回開催することとし、ＪＰ労組石川連協と協議し必要となった場合は適時開催することとします。

第4回石川連協総会は、2018年7月に開催することとします。



《 J P 労組石川連協退職者の会「第3回定期総会」案内》

1. 日時 2017年7月30日(日)
10時30から13時まで
2. 場所 ガーデンホテル金沢
〒920-0853 金沢市本町2丁目16-16
Tel076-263-3333
3. 協議事項
 - (1) 石川連協退職者の会の取り組み報告
 - (2) 石川連協退職者の会の活動計画
 - (3) その他
4. 総会構成員
 - (1) 支部代表者(18名)
 - ・能登支部(4名)
 - ・石川中央支部(7名)
 - ・南加賀支部(4名)
 - ・郵政金沢支部(3名)
 - (2) 連協幹事(12名)
 - (3) 会計監査(2名)
 - (4) J P 労組代表(連協及び支部代表)



石川中央支部「新春の集い」
(2017年1月20日)



南加賀支部「新春の集い」
(2017年1月25日)